

# あきつ



No.2



令和6年 4月18日  
校長 太良木 香江

## 令和6年度がスタートして約2週間経ちました。

4月9日の始業式から約2週間が経ちました。小学校1年生の子どもたちや真新しい制服に身を包んだ中学校1年生の皆さんと「おはようございます」のあいさつを交わす時、新しい環境の中で頑張っている様子がひしひしと感じられ、私も元気になります。また、それぞれ学年が1つ上がり、新1年生に寄り添いながら登校する姿や教室で一生懸命、学習に取り組んでいる姿を見ると、子どもたち一人一人が進級を喜び「チャレンジしよう、やってみよう」という思いが伝わってきます。

下の写真は1年生の様子です。どのクラスも担任の話をしっかり聞いています。新しい友達もでき、少しずつ学校生活に慣れてきています。来週から教育相談が予定されています。お子様のことをお気軽にご相談ください。よろしくお願ひいたします。



1年1組：視力検査の様子です。先生の説明を聞いて、バッチリ行えました。待ち方も上手でした。



1年2組：プリントを使っての学習です。先生の目を見て話を聞いていました。



1年3組：地震火災避難訓練に向けて並び方の練習をしていました。黙って並んでいました。

### 始業式での話 4月9日の始業式では以下の話をしました。

令和6年度も秋津小学校は「一人一人が輝く、笑顔あふれる学校」を目指して皆さんと一緒に先生たちも精一杯頑張ります。大事なことは自分で考える、チャレンジする、つながり合うことです。今年は皆さんの自分たちの力で何かを創り上げ「みんなでやった！できた！」という気持ちを味わう体験をしてほしいと思います。またみんなとなかよくなり、思いやり、つながり合ってほしいと思います。もちろん人を傷つけたり、いじめをしたりすることは絶対にしません。相手がどう思うかをしっかり考えて行動してほしいです。もしもみなさんにつらいことがあった場合は、先生たちや信頼できる大人に相談してください。

今月の一文字は「挑む」です。この漢字は1年間を通じて皆さんに考えてもらいたいと思っています。さて、私は低学年の頃、様々なことができませんでした。通知表にも「作業やテストなどに時間がかかります。給食がのろいです」と書いてありました。そんな私が2年生の3学期に福岡から熊本に転校し、少しずつ変わります。それは熊本では九九(かけ算)の勉強が終わっていましたが、福岡では3学期に学習するようになっていたので私は九九を一つも覚えておらず、本当にあわてました。泣きながら覚えるまで毎日家で猛特訓でした。振り返ってみると私が九九を勉強していないというピンチをチャンス(chance)の神様が私に「やってみてごらん」とアドバイスをくれたのだと思います。そして私はチャレンジ(challenge)し「やってみればできる」という気持ちを少しずつもつようになり、チェンジ(change)、自分を変え、できることが増え、成長しました。

このことは勉強だけではなく、係活動や当番活動、運動会や音楽会などの学校行事、早寝早起き、メディアの時間などみなさんの生活、全てに関わることです。チャンスをつかみ、チャレンジし、チェンジ、成長する。「チャ、チャ、チャ」の気持ちで1年間取り組んでもらいたいと思います。

### 【 学校教育目標 】

一人一人が輝く、笑顔あふれる学校  
自ら考え主体的に行動する人を育む教育の推進  
～考える子・チャレンジする子・つながり合う子～



ホームページ  
QRコード

4月の生活目標 命を大切にしよう  
～名札をつけよう 防災頭巾を持ってこよう～

あ あかるいあいさつ  
き きれいな学校  
つ つながるこころ  
つ つながり合おう